

連載・仕事の地図JOB MAP

まずはここから・・・連載の入口（目次）

世の中の仕事はどう分かれています？ 130円のおにぎりから出発して、お金の流れ、給料の決まり方、AIとのこれからまで。どの回からでも読めます。

序章 おにぎりの旅

130円の裏に、何人の仕事が入っているか

第1回 仕事は1つの文で説明できる

どんな仕事も穴埋め1文で正体がつかめる

第2回 だれが働く？

正社員・バイト・派遣・業務委託のちがい

第3回 何を売る？だれの商品？

カラオケ屋さんが売っているのは部屋ではない

第4回 だれに売る？

教室の机を買ったのは、あなたじゃない

第5回 地図は1枚じゃない

同じ仕事に国は2つの名前をつけている

第6回 お金の3つの世界

先生と会社員とNPO職員、給料の出どころ

第7回 商品とお金の旅

払った130円は、レジで終わらない

第8回 仕事の一生

家が1軒建つと、何人の仕事を通り過ぎるか

第9回 給料はどうやって決まるのか

頑張りではなく、重力で決まる

第10回 AIと仕事のこれから

仕事は「作業の束」でできている

第11回 自分というプレイヤーを知る

文化祭で、気づいたら何をやっている？

第12回 どう働きたい？

同じ仕事でも、生活はまるで別になる

終章 地図から、コンパスへ

もう一度、おにぎりを買いにいく

番外編 株の世界から見る仕事の地図

ニュースの「銀行株」の正体、東証33業種

番外編 AIに仕事は奪われるのか

予言はしない。考える道具を渡す回

自分と進路SHINRO

🎯 「将来、何になりたいの？」は、かなり無茶な質問です

職業名を先に決めなくていい。興味・適性・需要の「3つの円」を重ねて、交わる場所を探す方法。「好きなことが見つからない」人にこそ読んでほしい回。

🏫 これから何をどう学ぶか

学校の勉強と世の中の学びは、ルールの違う競技。だから成績は引き継がれない。地図にしてから1マスずつ・使う予定から逆算・・・世の中方式の道具を4つ。

🌱 18歳までにできること

体・心・生活・学び・判断力。18歳までに育てたい「人生の土台」を、手紙のように語りかける全12章の保存版。保護者や先生と一緒に読むのもおすすめ。

🔑 18歳になったら、何が変わるのか

18歳の誕生日から、契約・お金・免許・結婚が自分の判断でできるようになる。同時に外れる「守り」の話と、狙われやすくなる話、その守り方まで。

社会とお金のしくみSHAKAI & OKANE

🏢 社会は、どんな仕組みで回っているのか

登場人物はざっくり3人・・・わたしたち・会社・国や市。あいだをお金と働きとサービスが1周している。税金は「まちの割り勘の会費」。連載の入口の1枚の地図。

🎁 その“無料”、誰が払っているか考えたことがありますか？

無料のものは、タダで生まれたわけじゃない。飛行機のファーストクラスと、テレビの広告主の話から、無料と有料のからくりが見えてくる。

💰 振り込まれた金額が、求人票より少ない理由

求人票の月給も、通帳の数字も、どちらも正しい。給料明細の3ブロックと、引かれている5つの正体。バイトや就職の前に知っておくと強い。

☕ そのうまい話は、なぜあなたのところに來たのか

本当に儲かる話なら、人は黙って自分でやる。教えに来る理由はひとつ・・・あなたのお金が商品だから。だましの台本の部品5つと、断り方の型。

🌍 世の中の仕事は、こう分かれています

人は、知っている仕事の中からしか選べない。国の公式分類「12のかたまり」を1枚の地図にして、名前も知らなかった仕事まで視界に入れる。

心と言葉KOKORO & KOTOBANA

📖 感情辞典・・・気持ちに名前をつける180語

「なんかモヤモヤする」に名前がつくと、人は落ち着いて考えられる。180語を14の棚に整理した保存版。不安・心配・焦り・緊張の見分け方も。

🎯 「うまく説明できない」は、才能じゃなくて手順

言語化は、気づく→名前をつける→形にするの3段階。自分がどこで詰まっているかを診断して、技術5つと「1日3行」の練習法を持ち帰れます。

💬 うまく言えないのは、語彙が足りないからじゃない

「なんかイヤ」で止まるのは語彙不足じゃない。信号は出ていて、名前がまだついていないだけ。紙に3行で名前をつける方法と「わたしは」で伝える形。

👁️ 悪意じゃなくて、見えているものが違うだけ

「なんで分かってくれないの」の多くは、悪意でも伝え方の失敗でもなく、見えているものの違い。責める前の問い「この人には何が見えていた？」を渡します。

🌱 変わりたいのに、変われないとあきらめかけてるあなたへ

それ、成長痛かもしれません。壊れている痛みと、伸びている痛みは別もの。見分けかたつきの、短く読める一息コラムです。

体と習慣KARADA & SHUKAN

😴 眠れていない体に「頑張れ」は残酷

体の土台の3本柱（睡眠・食事・運動）は並列じゃない・・・睡眠が先。起きる時間をそろえる、朝うがいと水1杯。30点満点の習慣の点数表つき。

🔥 道具は変わる。人は、そんなに変わらない

心が動く5つの土台・・・ころころ・ちゅうい・ごほうび・なかも・ものがたり。ミニ実験5つと、つまずきの置き換え表。勉強や部活の続け方にも効く。

🔥 火も包丁も使わない「3分・脳覚醒朝食」

朝ごはんが削られるのは「作らなきゃ」と思っているから。出す・乗せる・飲むの3手だけ。満腹ではなく点火。テストや大会の朝にも。

🔄 続かないのは、意志が弱いからじゃない

三日坊主は失敗の名前じゃなく、3日ぶん進んだ記録。「ひとつだけ」まで減らす理由と、途切れたあとの戻り方。戻ってきた回数を数えよう。

🍎 自由研究と宿題に使えるもの、ぜんぶ置いておきます

読書感想文が書けるワークシート、トマト観察日記に使える栽培ガイド、物語本文へのリンク。夏休みの宿題に使える無料資料のまとめ。登録不要。



1限目 人生のしくみを知る

まずは土台から。すべての講義の下敷き

第1弾・全12章 いつか生まれてくる子のため

に・・・18歳までにできること

体・心・生活・学び・判断力。18歳までに育てたい人生の土台を、手紙のように。講習の入り口です。



第2講 人生は、気合いで変わらない。仕組みで変わる。

人生が動く「7つの構造」と、思考・考え方・仕組みの違い。講習の地図になる三段口ケットまで。



第3講 クッキーの缶は、人生の教科書だった

信頼は「完璧さ」ではなく「諦めくくり」でたまる。兄弟のクイズから読み解く、あとあじ貯金の話。



2限目 進路を考える

本人向け・親向け・先生向けの3本立て

第4講・本人向け 「将来、何になりたいの？」は、かなり無茶な質問です

職業名は18,725件、知っているのは20個。答えられなくて当たり前。興味・適性・需要の「3つの円」。



第5講・親向け 子どもが進路の話をしてきたら、まず何と言うか

親は、隣で地図を広げる人でいい。同じ「3つの円」を親御さん側から。親ができる7つの実践つき。



第6講・先生向け 生徒に「先生はどう思いますか？」と聞かれたら

答えの代わりに渡せる、懐中電灯と街灯の話。面談が「答え合わせ」から「一緒に考える場」に変わる。



3限目 変わるときの壁を越える

決めたのに、動けないときのための回

第7講 変わろうとしたとき、止められた理由

動けない理由の多くは、自分の外にある。止めてくる人に悪意がない13つの理由と、説得しないで進む3つの方法。



4限目 気持ちを言葉にする

「なんかイヤ」で止まる日のための回

第8講 うまく言えないのは、語彙が足りないからじゃない

信号は出ていて、名前がまだついていないだけ。紙に3行で名前をつける方法と「わたしは」で伝える形。



資料・保存版 感情辞典・・・気持ちに名前をつける

180語

意味と使いどころつきの感情語180語。強さの階段、不安/心配/焦り/緊張の見分け方。第8講の地図です。



5限目 続ける仕組みをつくる

始めたのに三日で止まる、そんなときの回

第9講 続かないのは、意志が弱いからじゃない

三日坊主は失敗の名前ではなく、3日ぶん進んだ記録。数えるのは連続日数ではなく、戻ってきた回数。



6限目 社会の地図をひらく

18歳→学び方→社会→お金→仕事の順に

第10講 18歳になったら、何が変わるのか

できることが増え、「未成年者取消権」という守りが外れる。狙われるようになる話と、その守り方まで。



第11講 これから何をどう学ぶか

学校の勉強と世の中の学びは、ルールの違う競技。だから成績は引き継がれない。世の中方式の道具4つ。



第12講 社会は、どんな仕組みで回っているのか

登場人物はざっくり3人。わたしたち・会社・国や市のあいだを、お金と働きとサービスが1周している。



第13講 お金のお話を、誰も学校で教えてくれなかった

人生でいちばん太いお金の矢印、家の話。更地から入居までの全12ステップと、お金の全部の話。



第14講・最終講 世の中の仕事は、こう分かれている

人は、知っている仕事の中からしか選べない。国の公式分類12のかたまりを、地図にして渡して終わる。



自習室 夏休みの宿題をかたづける

自由研究と読書感想文の道具置き場

まとめページ 自由研究と宿題に使えるもの、ぜんぶ置いておきます

この夏に使える資料の入口。どれも登録不要でダウンロードできます。迷ったらまずここから。



道具・100テーマ 夏休み自由研究コンシェルジュ

実験・観察・工作・調べ学習・料理の100テーマから、残り日数でも絞り込める。まとめ方の型つき。



読書感想文・全7時間 ごんぎつねのあらすじ、言えま

すか

5つの物語で「人の心を想像する力」を育てるプログラム。感想文ワークシートも無料配布。



特別テーマ・101個目 自分の取扱説明書をつくろう

101個目の研究対象は、あなた自身。書き込み式ワークシートで、印刷すればそのまま提出できる。



休み時間 コラムでひとやすみ

つかれた日は、ここだけでもいい

一息コラム・第2回 変わりたいのに、変わらないとあ

きらめかけてるあなたへ

それ、成長痛かもしれません。壊れている痛みと、伸びている痛みの見分けかたつき。



一息コラム・第1回 急に増えたのは、10年ぶん、ため

こんでいたからです

新着ラッシュの舞台裏。急に湧いたのではなく、10年ためこんだものがやっと出せるようになっただけ。



なぜ、中高生のために
こんなにたくさん書いたのか

最初に、私自身の話を少しだけ。私は、学校を休んでばかりの子どもでした。コロナのない時代です。でも体が弱く、風邪ばかり引いて、外で遊んだ記憶も少なく、勉強も正直ろくにしていません。経験を積みそこねたまま大人になり、社会に出てからは、後手後手の、行き当たりばったり。ずいぶん遠回りをしました。

いまの10代のみなさんは、理由こそ違い、少し似た時代を通ってきたと思います。コロナで家にいる時間が長く、行事が消えた。スマホやゲームはそばにいてくれたけれど、いろんな人と直接話して、小さく失敗しながら覚える機会が、親や祖父母の時代よりずっと減りました。経験が足りないまま18歳になると、ある日突然「もう大人でしょう」という前提で扱われます。そこでつまずくのは、あなたのせいではありません。それに・・・あなたは遅れているではありません。まだ渡されていないだけです。

大人になった私は、取り返すように、いっぱい勉強して、いっぱい考えて、いっぱい調べました。そうして得た知識や知恵と、遠回りしながら会得した経験を体系化して、**知見のパッケージとして、いまのあなたにプレゼントしたい・・・**この2枚は、その包み紙です。いまはAIに聞けば、欲しい答えがすぐ手に入る時代です。でも、1問1答では全体像はつかめません。**地図を持ってから聞く人は、同じAIを使っても、たどり着く場所が変わります。**

なぜ「先に」渡すのか。必要になってから学ぶと、余裕のないアップアップの状態で前に進むしかないからです。後手後手の勉強は、私も経験しましたが、本当に大変です。じっくり考える時間がないまま決めなければいけない場面は、意外なほど多い。しかもハブニングは、こちらの都合よくは起きてくれません。たいてい「今は無理」というときにやってきます。だから、**何も無いときにこそ、学んで考えておく**。18歳になる前にこの機会に触れられたあなたは、正直、恵まれています。ぼくも知りたかった・・・そう思える中身を詰めました。

ゆっくり、あせらずでいい。でも、できれば全部読んでほしい。いまは必要性がピンとこない話も、興味がわからない話もあるかもしれません。読みたいものから大丈夫です。そして、ひとつだけお願い。**読みながら思ったこと、感じたこと、考えたことを、記録しておいてください**。ほとんどの人がやっていないからこそ、その記録はあとで最高の資産になります。このパッケージが自分のものになれば、将来きっと、いろんな人の気持ちを分かってあげられる人、誰かの助けになれる人になれるはず。一歩ずつ。**応援しています。今のあなたも、未来のあなたも。**

案内役 秋元進吾

この講習のゴール
最高の飛び級人生と、
30年先の厚みのある人間力を手に入れよう